



進路だより

令和3年度1月号



島根県立
島根中央高等学校
Shimane chuo high school
発行：進路指導部

さあ、新しい年の始まりです。今年の干支「寅」のように勇猛に突き進むよ！

1年後の今…立てた「目標を達成した自分に会い tiger!!」



挑む! 新しい年が始まった。今年、皆さんをぐっと成長させるチャンスがたくさんありますように！

「チャンスとピンチは紙一重」という言葉がある。ピンチ、すなわち自分の弱い部分が見えたとき、それはきっと自分を成長させるチャンス到来だ。そこにどう向き合っていくか。自分の弱点の克服に向かっていくか、目をそらすか。挑むのか、逃げるのか。挑む、逃げる、漢字もよく似ている、紙一重。でも、挑むと逃げる、その結果得られるものの差はきっと大きい。「チャンスはピンチの顔をしてやってくる」という言葉もある。皆さんのチャンスがたくさんあるかどうかは、ピンチをチャンスと捉えられるかどうか、逃げずに挑んでいけるかどうかにかかっているのだ。

さあ島中生、今年も生きよう、挑む日々を！

学年	日付	行事
1年	1月25日	ベネッセ総合学力テスト
2年	1月25日	基礎学力テスト(地域デザイン)
	1月25・26日	ベネッセ総合学力テスト(人文・自然)
	1月中旬	志望理由・自己PR対策 振り返り
	2月4・5日	全統共通テスト対策マーク模試
3年	2月8・9日	進研共通テスト対策マーク模試(人文・自然)
	1月7・8日	パック模試(希望者)
	1月13~17日	卒業試験
	1月14日	共通テスト激励会
	1月15・16日	大学入学共通テスト(島根県立大学浜田キャンパス)
共通	1月19日~	直前補習(希望者)開始
	1月11日	3学期 始業式
	1月19日~21日	中間試験(1・2年)

報告 3年生冬期補習

終業式の日(12/23)の午後から12月28日まで、3年生の希望者を対象に冬期補習を実施しました。大学入学共通テストを目前に控えた3年生は、年末の積雪の中を登校し、共通テストに向けて得点力を高めるため、本番を意識した問題演習に懸命に取り組みました。

12月27日の朝には、部活動で集まった野球部員が校舎周辺と通学路となる高校までの坂道の雪かきを行い、皆の通行の安全確保に活躍してくれました。



報告 島根県立大学×島根中央高校

バーチャル国際交流「韓国の大学での留学生活」

島根県立大学のオンライン国際交流イベント「バーチャル国際交流会」が、12月10日、「韓国の大学での留学生活」をテーマに開催されました。今回は、島根県立大学が交流協定を結んでいる韓国の蔚山大学校(蔚山広域市)へ留学中の大学生2人による発表で、語学堂(大学付属の語学学校)での勉強や寮生活、食事や町の様子など、大学生が撮影した写真や動画を共有しながら話を聞きました。



高校生からの質問タイムには、留学のきっかけや好きな韓流、韓国人との交流などについて質問がありました。日韓関係に政治的対立はあっても現地の人はとても親切で、韓国の友達と交流する機会も多いという話に、生徒からは「韓国語の勉強を頑張って、いつか韓国に行ってみたい」や「互いを理解するためには積極的に話しかける勇気が大切」といった感想を聞きました。

また、独学で韓国語を学んでいるという本校の生徒二人が、大学生が話す流暢な韓国語での自己紹介を聞きながら聞く姿も印象的でした。

韓国にいる大学生と対話



卒業生の合格体験記「航跡」より

いよいよ大学受験本番の時期を迎えました。既に就職や進学先が決まっている3年生もいますが、卒業した先輩達は、自分の進路が決まるまでの日々をどんな気持ちで、どのように過ごしていたのでしょうか？6月に皆さんに配付した令和2年度卒業生の合格体験記「航跡」から、先輩たちの合格体験記の一部を紹介します。

自分の進路や学習方法について考えるとき、島根中央高校の先輩たちのメッセージを読み返してみましよう。

苦労した受験

令和2年度卒業生 H. H. さん

私が島根大学を受験する決断をしたことが進路選択の大きなターニングポイントだったと思います。野球部を引退し、体育祭が終わるまでずっとスポーツのことが深く学べる大学に進学し、体育教師を目指そうと考えていました。そして体育祭が終わって周りが推薦入試などで早く進路が決まっていく中、自分も周りに流されて早く進路を決めてしまいたいという気持ちで何度も先生方に相談に乗っていただきました。その時に、島根大学の総合型選抜という入試制度を紹介されました。私は高校に入学する時よろしく受験勉強をしてこなかったもので、一度苦労しておかないと社会に出てから苦労することになると思い、島根大学に進学するという明確な目標を立てて、受験勉強を始めました。

試験対策はとても辛かったです。一次選考で面接とプレゼンテーションがあったので、毎日放課後夜遅くまでいろいろな先生方に練習におつきあいいただきました。そのおかげで本番当日いつも通りの面接・プレゼンテーションをすることができ、なんとか一次選考を突破することができました。二次選考では共通テストがありました。周りとは比べれば目標点は低かったですが、自分の学力では届くか届かないかぎりぎりだったので、なんとか点を取るために基礎固めに重点を置いて勉強をしていました。毎日6時間以上は必ず勉強するようにしていました。その成果もあって、直前の模試では、少し余裕をもって目標点を超えることができ、それが自信となって、本番も焦ることなくいつも通り解くことができました。

私は受験を通して、自分で明確な目標を立てて、それをなんとしても達成しようとする中で、どれだけ苦労したとしても乗り越えられることが分かりました。これから進学を考える人や就職を考える人は、自分でより明確な目標を立ててみてください。そうすれば困難も乗り越えられると思うので頑張ってください。

最後に、お世話になった先生方、本当にありがとうございました。これからも努力を惜しまず、自分の目標を達成できるように頑張っていきます。

〈担任のコメント〉大変な受験でしたが、いやな顔ひとつ見せず、いつもにこやかに爽やかに、前向きに、ただひたすらに努力を続けることができること、これが彼の最大の魅力です。プレゼンテーションの練習で21時を過ぎることも度々でしたが、回を重ねることで大きく成長しました。教職員として一緒に勤めてみたい、教育者として応援したいと思える生徒でした。これからが大変だけれど、ガンバレ！応援しています。